



やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 夏目雅康 幹事 / 高桑 耐 会報委員長 / 鈴木啓仁
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第36回 通算1198回 平成23年4月5日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	3/25 修正出席率
		58名	36名	65.5%	100%

ゲスト：豊川市社会福祉協議会 地域福祉課長 大林充始さん ビジター：(なし)

会長挨拶及び報告

夏目雅康会長

こんにちは。選抜高校野球の東海大相模高校が優勝して終わりました。桜の花はいつもより少し遅いようですが、この例会場



に来るときに三明寺のしだれ桜が満開でした。

先日4月3日に愛知県議会選挙が告示されました。大変な時期に選挙ですが、冷静な目で10日には投票にお出掛け頂きたいと思えます。

本日の例会は、豊川市社会福祉協議会の大林課長さんにお越し頂いております。たしか一昨年前にも、社会福祉協議会の方に例会で活動状況など卓話をして頂いた記憶があります。現在の活動状況など聞きまして、我々のできる協力を考えていきたいと思えます。今週のボイス・オブグットは、こんな時期に不謹慎かもしれませんが、「古代人の英知、古代人は宇宙の風の中で生きていた。自分の体内や天地を貫いて流れる気を日々感じていた。21世紀の今日、神亀で汚染された大地は、人類への復讐を準備している。古代人の怪力の世界に封じ込められていた英知は私たちの文明のあり方にも反省を託している」加藤徹さんの「怪力乱神」という本の中の抜粋です。

幹事報告

高桑 耐幹事

理事会報告

例会臨時変更のお知らせ

委員会報告

親睦委員会(林委員長)

春の行楽について

次年度理事会(滝下次年度幹事)

地区協議会について

小野喜明会員

創業50周年記念写真集の出版について

社会奉仕委員会担当例会

委員長あいさつ

太田稔委員長

こんにちは。本日は社会奉仕委員会の担当例会です。2ヶ月ほど前に、皆さんのところに社会福祉協議会への賛助会員の協力のお願いをさせて頂きましたところ、たくさんの会員の皆さんに賛助会員になって頂けるのご返事を頂きましてありがとうございました。また、豊川宝飯ロータリークラブとしても、賛助会員に協力をさせて頂くことになりました。



本日は、豊川市社会福祉協議会の地域福祉会長の大林さんにお越し頂きまして、事業などの説明をして頂き、より皆さんにご理解を頂ければと思います。よろしくお願ひします。

卓話「社会福祉協議会について」

大林地域福祉課長

こんにちは。日ごろは、社会福祉協議会の事業にご理解ご協力を頂きましてありがとうございます



います。また、多くの皆様に賛助会員へのご協力を頂きましてありがとうございます。

少子高齢化やライフスタイルの多様化、家族構成の変化など社会を取り巻く環境の変化に伴い、地域で暮らす人々が抱える様々な課題や福祉に対するニーズも複雑化しております。このように変化の中で地域福祉の考え方が、用援護者のみを対象とするものと、子育てや介護などの身近な生活課題を含めたすべての住民を対象とするものに変わろうとしています。さらに経済により雇用状況が厳しい中で生活の不安や家庭地域の機能低下に伴う高齢者の所在不明問題や介護不安、子育て世代の孤立や虐待問題、障害者の地域に対する整備等、新たな福祉課題が求められています。そこで、地域では団塊の世代が定年を迎え、福祉の担い手として能力を発揮する活動や機会を確保する新たな取組みが期待されています。社会福祉協議会では、理念に基づいて障害のある人も含めた地域の人々が安心して暮らすことができる福祉の街づくりを目指し、市民の互いの助け合いや支えによる支援と公的な福祉サービスの充実を両輪とした地域の福祉の向上を求めています。

社会福祉協議会は、全国の都道府県、市町村によって組織されています。市町村社協は、福祉法の第 109 条において、地域の福祉の推進を図ることを目的とする団体と規定されています。地域住民と社会福祉に関する活動を行うものと、社会福祉を目的とする事業を経営するもので構成され、市町村に 1 つしか置くことができません。宝飯郡と合併しましたので、各町にあった社会福祉協議会も合併しました。豊川市の社会福祉協議会は、昭和 26 年 9 月 4 日に任意団体として設立し、昭和 43 年の 11 月 26 日に社会福祉法人として認可されています。全国的には、平成 21 年 4 月現在で 1912 社会福祉法人がございました。

社会福祉協議会の財源は、先ほど会長様より頂きました社協会費や寄付金、共同募金の配分金などで、地域の様々な方々によって支えられています。あと行政からの委託金、補助金などで構成されています。

平成 23 年度の事業としては、成年後見支援センターを今年の 10 月に設立をします。認知症、知的障害者、精神障害者等により判断能力が不十分な方の生活や財産を守り、支援を行うものが成年後見制度です。豊川市における権利擁護の総合的な拠点の推進の中核とし

て、豊川市から成年後見制度の相談支援の委託を受けて、10 月 1 日を目指した形で行うために、この 4 月 1 日に成年後見支援センター準備室ができました。2 つめの事業としては、地域福祉活動計画として、地域福祉活動者に対するアンケート調査を行い、住民の持つ福祉ニーズや活動を明らかにして、計画策定の資料をつくります。3 つめの事業は、地域で支える子育ての支援です。子育て団体との連携を図り、高齢者だけでなく、子どもを含めたサロンの立ち上げをおこないます。4 つめの事業は、福祉教育推進の充実で、学校等と協力しまして、福祉教育サポーター要請講座や福祉教育サポータースキルアップ研修を実施し、福祉教育に携わる人材の育成をします。5 つめの事業は、ボランティアセンターにおける各種講座の充実を行います。

先日の東北地方太平洋沖地震が発生しましたが、地震が発生した時に社会福祉協議会としては、どんなことをするかと言いますと、ボランティアセンターの立ち上げ等になります。復興に向けてのボランティア支援を行います。この地域は東海・東南海地震が予測されており、設置に関しては法律でも決まっております。ですが、いざという時のために、日ごろより地域住民の助け合いなどと呼ばかけしていくのも社会福祉協議会の活動です。今後も豊川市社会福祉協議会へのご理解ご協力ご支援をよろしく願います。本日はありがとうございました。

ニコニコボックス

小野喜明会員	創業 50 周年記念写真集を
大岩一仁会員	トヨタック 50 周年お祝い
夏目雅康会員	50 周年写真集ありがとう
山城康司会員	本宮山登山 10 年 1000 回
水野太一会員	結婚記念日を祝って頂き
内藤泰通会員	〃
山田久就会員	〃
太田 稔会員	事業所創業を祝って頂き
柴田浩志会員	〃
柴田 勝会員	〃
藤原規彰会員	〃
山本章吾会員	〃
伊藤正幸会員	入会記念日を祝って頂き

会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。